

奈良県教育委員会

週報

第2274号

平成29年7月6日発行

目 次

(件 名)	(宛 先)	(主管課)	(頁)
平成30年度奈良県公立学校管理職 (教頭) 候補者選考について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 公 立 学 校 長	教職員課	1
第61回日本学生科学賞の募集につ いて	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 学 校 長	学校教育課	4
平成29年度奈良県中学校外国語科 英語教育研修会の開催について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 中 学 校 長 各 中 等 教 育 学 校 長 各 特 別 支 援 学 校 長	学校教育課	7
第74回奈良県児童・生徒発明くふ う展の開催について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 小 ・ 中 学 校 長 各 中 等 教 育 学 校 長 各 特 別 支 援 学 校 長	学校教育課	9
平成29年度奈良県図書館研究大会 の開催について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 学 校 長	人権・地域 教育課	13
平成29年度中・高等学校保健体育 指導者研修会の開催について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 中 ・ 高 等 学 校 長 各 中 等 教 育 学 校 長 各 特 別 支 援 学 校 長	保健体育課	17
平成29年度学校安全教室の開催に ついて	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 学 校 (園) 長	保健体育課	19
平成29年度2、3学期における外 国語指導助手の派遣について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 公 立 小 学 校 長 各 県 立 学 校 長	教育研究所	22
幼稚園教育要領奈良県説明会の開催 について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 園 長	教育研究所	28
平成29年度理科の観察、実験にお ける実技研修会(第1回)の開催に ついて	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 小 学 校 長 各 特 別 支 援 学 校 長	教育研究所	30
平成29年度奈良県幼児教育研究会 教頭・主任等研修会の開催について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 園 長	教育研究所	32

(次の週報は、平成29年8月3日（木）発行の予定です。)

各市町村教委教育長 }
各公立学校長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成30年度奈良県公立学校管理職（教頭） 候補者選考について（通知）

このことについて、下記により実施しますので、関係者に周知されるようお願いします。
なお、要項等の配布は、10月2日（月）から行います。

記

1 目的

県内公立小・中学校及び県立学校（以下「公立学校」という。）の管理職（教頭）としての適格者を選考するために実施する。

2 資格

公立学校管理職（教頭）を志願する者（以下「志願者」という。）で次の（1）～（5）の条件を全て満たすものとする。

- （1）教諭（養護教諭又は栄養教諭を含む。）普通免許状又は特別免許状を所有する者
- （2）現に県内公立学校教員、国公立学校若しくは他県と人事交流中の教員又は教育委員会事務局職員である者（出向者を含む。）
- （3）県内どこにでも勤務できる者
- （4）満35歳以上満54歳以下の者
- （5）教諭（主幹教諭、養護教諭又は栄養教諭を含む。）及び教育委員会事務局職員（以下「教諭等」という。）としての経験年数が10年以上の者、又は教諭等の経験年数が5年以上かつ校務経験値が9以上である者

ただし、栄養教諭の場合は、栄養職員の経験年数を含む。

3 選考の方法及び基準

- （1）選考は書類、記述試験及び面接により行う。

(2) 選考の基準は、おおむね次のとおりとする。

- ア 人格が優れ、教育的識見、指導・統率力及び判断力を有し、校長を助け、校務を整理する能力を有すると認められる者
- イ 心身ともに健康で、前向きに職務を遂行する意欲を有すると認められる者
- ウ 幅の広い職務経験を有し、職務に関する多様な課題や困難な事象に柔軟に対処できる行動力や実践力に富むと認められる者

4 出願手続等

(1) 志願者は、次の各書類を所属長を通じて、平成29年10月27日（金）までに県教育委員会教育長に提出すること。

ア 願書

イ 連絡用封筒 2通

（長3〔12.0cm×23.5cm〕の定形のり付き封筒に242円切手（特定記録で郵送）を貼り、宛名及び宛先（氏名及び自宅住所）を記入したもの。）

(2) 所属長は、各志願者についての調書を作成し、願書に添付の上、小・中学校及び市町村教育委員会については、市町村教育委員会教育長に、県立学校及び県教育委員会事務局については、県教育委員会教育長に提出すること。

(3) 市町村教育委員会教育長は、小・中学校長から提出された各志願者についての調書に所見を記入し、県教育委員会教育長に提出すること。

(注) 出願書類は、各所属長に請求すること。

5 記述試験・面接の日時及び場所

(1) 記述試験

平成29年11月25日（土） 午前9時から

(2) 面接

平成29年11月25日（土） 午後から

(3) 場所

奈良県立二階堂高等学校

ただし、各人の面接の日時等については、別に通知する。

6 選考結果

(1) 選考結果については、本人に通知する。

(2) 選考結果に基づき、管理職（教頭）任用候補者名簿（以下「名簿」という。）に登載する。

(3) 登載された者が次の各号のいずれかに該当することとなった場合は、名簿から削除する。

ア 任用を辞退した場合

イ 公立学校教員の資格を失った場合

ウ 心身の故障のため、管理職（教頭）の職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えられないことが明らかとなった場合

エ 前各号に定めるもののほか、管理職（教頭）としての職に必要な適格性を欠くことが明らかとなった場合

7 その他

経験年数の積算は、平成30年3月31日現在とする。

校務経験値は、平成28年度末総合評価による。ただし、教育委員会事務局等勤務で校務経験値がなかった者については、個別に考慮する。

年齢は、平成30年4月1日現在とする。

各市町村教委教育長 } 殿
各 学 校 長 }

奈良県教育委員会教育長

第 6 1 回日本学生科学賞の募集について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので、多数応募されますようよろしくお願いいたします。

記

1 趣 旨

小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及び特別支援学校における理科教育の振興を図るとともに、児童生徒の自然に対する興味・関心及び科学的探究心を高めることを目的とする。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県科学教育振興委員会、読売新聞奈良支局

3 募 集

(1) 受付日時

平成 2 9 年 1 0 月 5 日（木）、6 日（金） 両日とも午後 1 時～午後 5 時

(2) 受付場所

読売新聞奈良支局 奈良市法華寺町 1 4 1 - 1

4 応募資格

県内小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒

5 応募規定

- (1) 理科の学習に基礎をおく調査研究の記録。ただし、単なる技術的工作並びに模型及び模倣的な作品を除く。
- (2) 出品物の点数や重さの制限はないが、輸送や保管しやすいものにする事。
- (3) 破損、腐敗のおそれのあるものや危険物は受け付けない。

6 出品の方法

- (1) 個人研究、共同研究のいずれの場合も学校を通じて出品すること。
- (2) 出品物には、別紙様式による出品票を付けること。共同研究の場合は団体名と実際に研究に参加した全員の氏名、ふりがなを明記すること。
- (3) 各学校は、作品名、氏名、ふりがな及び学年を記入した出品物一覧表を提出すること。
なお、小学校及び特別支援学校小学部は、低学年、中学年、高学年別に、中学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校中学部及び高等部は、物理、化学、生物、地学の領域別に一覧表を作成すること。

7 搬出

- (1) 日時 平成29年10月16日(月)、17日(火) 両日とも午後1時～午後5時
- (2) 場所 読売新聞奈良支局 奈良市法華寺町141-1

8 審査及び表彰

- (1) 審査委員会を設けて審査を行い、小学校及び特別支援学校小学部、中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部、高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部別に最優秀賞、優秀賞及び佳作を選び表彰する。また、優秀な作品を多数出品した学校には学校賞を贈る。
- (2) 表彰式
ア 日時 平成29年11月17日(金) 午後2時30分～午後4時30分
場所 ホテルリガーレ春日野 奈良市法蓮町757-2
イ 入賞者には表彰式の案内を平成29年10月31日(火)までに通知する。

9 中央審査及び表彰

- (1) 小学校及び特別支援学校小学部の優秀作品は全国児童才能開発コンテストに推薦する。また、中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部から原則として3点、高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部から原則として3点の優秀作品を、日本学生科学賞中央審査に推薦する。
- (2) 中央審査では、内閣総理大臣賞などの入賞作品が選定される。また、高等学校部門及び中学3年生の入賞作品出品者のうちから、代表者が米国で開催される国際学生科学技術フェアに派遣される。

10 その他

詳細については、読売新聞奈良支局内「日本学生科学賞係」へ問い合わせること。

TEL 0742-34-1101

(別紙様式)

のりづけ又はひもで添付		
作品名	(研究のテーマを書くこと)	
学 校	所在地	
	学校名	
ふりがな 氏 名		学 年
団 体 名		
校 長 名		
指 導 者 名		
作品の説明		
研究の領域		

(注1) 上記の大きさの出品票に記入すること。

(注2) 「団体名」は、共同で研究した場合のみ記入し、「氏名」は、実際に研究に参加した全員の氏名を記入すること。

(注3) 「研究の領域」は、中・高等学校(部)のみ物理、化学、生物、地学の領域を記入すること。

各市町村教委教育長
各中学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

平成 2 9 年度奈良県中学校外国語科英語教育研修会の 開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

新学習指導要領実施に向け、授業改善について研修し、中学校英語教育の向上を図る。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県中学校教科等研究会英語部会

3 日時及び会場

平成 2 9 年 8 月 2 4 日（木） 9 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0

大和郡山市市民交流館 大和郡山市高田町 9 2 - 1 6

4 参加対象者

県内中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の外国語科英語担当教員

5 日 程

9 : 3 0 ~ 9 : 4 0 開会行事

9 : 4 5 ~ 1 1 : 4 5 講演

1 3 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0 講演

1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 2 0 質疑応答

1 5 : 2 0 ~ 1 5 : 3 0 閉会行事

6 講 演

演題 「発音・文法・語彙指導をコミュニケーション活動につなげる」

講師 天理大学国際学部外国語学科 教授 中井 英民

7 参加申込み

平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、平成29年8月4日（金）までに下記宛てFAXで申し込むこと。

生駒市立大瀬中学校 教諭 浅田 佳世

FAX 0743-76-7295

各市町村教委教育長
各小・中学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

第74回奈良県児童・生徒発明くふう展 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、作品の応募についてよろしくお願ひします。

記

1 目的

未来の日本を担う児童生徒に発明くふうの楽しさと、創作する喜びを体得させ、豊かな観察力と創造力を養うことを目的とする。

2 主催

奈良県、奈良県教育委員会、一般社団法人奈良県発明協会

3 期日及び会場

展示会：平成29年10月14日（土）、15日（日） 10時～17時

表彰式：平成29年11月8日（水） 15時～16時

会場：イオンモール大和郡山2F イオンホール 大和郡山市下三橋町741

4 応募資格

県内の小学校、中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小・中学部の児童生徒

5 応募規定

作品は、一人1点、一人で作成したもの（共同作品の場合は三人まで）、1校につき150点以内で、未発表のものに限る。ただし、破損や変質しやすいもの、図面だけのものは対象外とする。また、作品は縦、横、高さとも1m以内で、重量20kg以内とする。

なお、特許・実用新案及び意匠の出願を希望する者は、出品前に出願しておくこと。

6 審査

主催者、後援者、学識経験者で構成する審査委員会が審査し、入賞者名は出品校に通知する。
なお、優秀賞受賞者名は毎日新聞に掲載する予定。

7 表彰

(1) 優秀賞

優秀作品には表彰式当日、賞状及び副賞を授与する。

(2) 参加賞

優秀賞以外の参加者全員に参加賞状を授与する。また、優秀賞を含む参加者全員に賞品を授与する。

8 全国展出品

優秀作品の中から、審査委員会推薦作品を公益社団法人発明協会主催の全国展に出品する。

9 出品の保護

作品の取扱いと保管には最善の注意を払うが、万一、火災、盗難その他の不可抗力により紛失又は破損したときは、その責任を負わない。

10 出品要領

(1) 出品目録の提出

別紙様式により出品目録を作成し、平成29年9月1日（金）から9月15日（金）までの間に一般社団法人奈良県発明協会宛てFAXで提出すること。

(2) 出品票の交付

出品目録の受付後に必要枚数を送付する。

(3) 出品票の記入

製作に当たり、指導を受けたり参考にしたりしたものがある場合は、その指導者名や参考書名等を具体的に記入すること。また、作品の操作の特殊なものや複雑なものは、使用方法や使用した場合の効果あるいは説明書、データ、図面などを裏面又は別紙に記入し添付すること。

(4) 出品物の搬入及び搬出

場 所：イオンモール大和郡山2F イオンホール 大和郡山市下三橋町741

搬入日：平成29年10月11日（水） 13時～17時

平成29年10月12日（木） 10時～17時

搬出日：平成29年10月16日（月） 10時～17時

(5) その他

所定の日に搬入・搬出ができない場合及び出品物が少数かつ壊れないもので、遠方のため宅配便等を利用する場合は、事前に一般社団法人奈良県発明協会まで連絡すること。

11 問合せ・出品目録提出先

一般社団法人奈良県発明協会

TEL 0742-34-6115

FAX 0742-34-6215

(別紙様式)

第74回「奈良県児童・生徒発明くふう展」出品目録送信票

学校名		担当者名	
電話番号		FAX番号	
		FAX送信日	

出品目録 (/ 枚中)

番号	作品名	学年	組	性別	ふりがな 氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(注1) 本票は、必要に応じて複写してください。

(注2) 提出する作品には必ず番号を付与してください。

(注3) 番号付与は、低学年から順次付与してください。

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成29年度奈良県図書館研究大会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひ
します。

記

1 趣 旨

図書館のかかえる諸問題について研究討議し、県内の図書館の発展と充実を図る。

今年度も昨年度に引き続き、コンピュータの利活用やコミュニケーションを重視したネット
ワーク社会の進展をめざすICT時代において、図書館が自ら持っている資料や人的資源
の活用方法について考える機会とする。

2 テーマ

「ICT時代における図書館資源の活用」

3 主 催

奈良県教育委員会、奈良県図書館協会

4 期日及び会場

平成29年7月26日（水）

奈良教育大学 学生会館・山田ホール 奈良市高畑町

5 参加対象者

県内各種図書館等関係職員

6 日 程

10:00～10:10 開会挨拶

10:10～11:30 記念講演

13:00～16:00 実践発表

研究協議

助言とまとめ

7 講演及び実践発表

(1) 記念講演 「図書館資源を使いきるための基盤整備—もはや19世紀ではない—」

講師 京都府立図書館 副主査 福島 幸宏

(2) 実践発表

ア 「人と人をつなぐ～学校図書館からの発信～」

香芝市立三和小学校 教諭 前田 裕子

イ 「平城高校の持ち寄り本棚『よむぞう』の取り組み」

奈良県立平城高等学校 教諭 柳屋 晴美

ウ 「広陵町電子図書館導入の取り組み」

広陵町立図書館 館長 尾藤 肇子

エ 「教員養成を支援する奈良教育大学図書館の取り組み」

奈良教育大学図書館 情報サービス係長 筑木 一郎

8 参加申込み

別紙により、所属、職名、名前を記入の上、7月14日（金）までにFAX又は郵送で奈良県図書館協会各図書館部会事務局宛て申し込むこと。郵送による場合は、表に「奈良県図書館研究大会申込書在中」と明記すること。

・公共図書館部会 奈良県立図書情報館

〒630-8135 奈良市大安寺西1丁目1000番地

TEL 0742-34-2111

FAX 0742-34-2777

・大学・専門図書館部会 奈良教育大学図書館

〒630-8528 奈良市高畑町

TEL 0742-27-9369

FAX 0742-27-9147

・高等学校図書館部会 奈良県立平城高等学校 柳屋 晴美

〒631-0806 奈良市朱雀2丁目11番地

TEL 0742-71-5174・5175

FAX 0742-71-2093

・小・中学校図書館部会 大和郡山市立平和小学校 渡辺 肇

〒639-1103 大和郡山市美濃庄町262

TEL 0743-55-0234

F A X 0 7 4 3 - 5 5 - 0 2 3 5

9 その他

- (1) 会場へは公共交通機関を利用し、服装はエコスタイルの軽装で参加すること。
- (2) 昼食は、できるだけ弁当を持参すること（会場内で昼食可）。

※大学食堂は試験期間中で学生が利用するため、キャンパス付近のコンビニもしくは飲食店を利用すること。

(別紙)

平成29年度 奈良県図書館研究大会（7月26日） 参加申込書

館（校）名【 】

名 前	備 考

※ 各部会事務局宛て、7月14日（金）までに申し込むこと。

教体第193号

平成29年7月6日

各市町村教委教育長
各中・高等学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成29年度中・高等学校保健体育指導者研修会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

中学校・高等学校において、運動好きな生徒を育成し、健康の保持増進のための実践力を身に付けるため、生徒の興味・関心を高める指導についての研究を行い、保健体育指導の充実を図ることを目的とする。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県高等学校等保健体育学会、奈良県中学校保健体育研究会

3 期日、会場、内容、講師

開催期日	会 場	研 修 内 容	講 師
8月25日(金)	天理市立総合体育館 天理市西長柄町595番地	午前の部 「生徒の興味・関心を高める 実技指導」 ～体づくり運動の指導について～	御所市立葛上中学校 教諭 小林 大士
		午後の部 「生徒の興味・関心を高める 保健指導」 ～パワーポイントを使用した 保健授業について～	県教育委員会事務局 保健体育課 指導主事 川嶋 智史

4 日 程

- (午前の部) 9 : 3 0 ~ 9 : 4 0 開講式
9 : 4 0 ~ 1 2 : 0 0 実技研修
(午後の部) 1 3 : 2 0 ~ 1 3 : 3 0 開講式
1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0 実技研修

5 参加対象者

県内の中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の保健体育を担当する教員

6 申込方法

- (1) 平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名、担当学年等((A)項目使用)を記入の上、受講者は8月18日(金)までにFAX又は郵便で下記宛て申し込むこと。

〒630-8502 奈良市登大路町30

奈良県教育委員会事務局保健体育課長

TEL 0742-27-9861

FAX 0742-22-3995

- (2) この講習会参加について、奈良市立の各学校からの参加者は、奈良市教育委員会の指示に従って手続きすること。

7 その他

- (1) 実技研修に当たっては、個人差に応じて研修できるよう運営するが、水分補給等については各自で準備・対応すること。
- (2) 参加者は下記のものを持参すること。
- ア 実技に適した服装及びシューズ
 - イ 筆記用具
- (3) 参加申込み数によって、参加者を2班に分けて、午前の部と午後の部を入れ替えて行う場合がある。
- (4) 当日の午前7時現在で、警報が開催会場を含む地域に発表されている場合は、開催を中止する。

教体第195号

平成29年7月6日

各市町村教委教育長 }
各学校(園)長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成29年度学校安全教室の開催について(通知)

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣旨

各学校において学校安全の各領域・分野の教室を開催するため、指導者等に対して、学校の安全教育及び安全管理等についての講習会を行う。

2 主催

文部科学省、奈良県教育委員会

3 期日及び会場

平成29年8月 2日(水) 奈良県社会福祉総合センター

橿原市大久保町320-11

平成29年8月 7日(月) DMG MORI やまと郡山城ホール

大和郡山市北郡山町211-3

平成29年8月16日(水) 奈良県社会福祉総合センター

橿原市大久保町320-11

平成29年8月21日(月) 奈良県社会福祉総合センター

橿原市大久保町320-11

4 参加対象者

学校(園)の教職員(学校安全担当者・生徒指導担当者等)

各市町村教育委員会学校安全主管課担当者

学校関係者(PTA代表等)

5 日程・講師等

平成29年8月2日(水) 心肺蘇生指導者養成講習会

9:50~10:00 開会行事

10:00~12:00 実習 日本赤十字社赤十字救急指導員
「心肺蘇生講習」～ガイドライン2015～
(AED使用を含む)

14:00~16:00 講演 京都大学大学院 医学研究科
クリティカルケア看護学分野 講師 西山 知佳
「大切な子どもの命を守るー学校におけるBLS
教育についてー」

平成29年8月7日(月) 防犯教室講習会

9:50~10:00 開会行事

10:00~12:00 実習 奈良県少林寺拳法連盟 理事長 迎田 展孝
他 連盟員

護身術実習 「自他の命を守るために」
ー予期せぬ事態が発生した時の対応ー

14:00~16:00 講演 立正大学文学部 非常勤講師
地域安全マップ協会 副理事長 中尾 清香
「地域安全マップの取組みによる防犯対策～子ども
たちを犯罪から守るために～」

平成29年8月16日(水) 交通安全教室講習会

9:50~10:00 開会行事

10:00~11:00 講義 奈良県警察本部交通部交通企画課 安全教育係
警部補 吾郷 誠司
「子供のための交通安全教育」

11:00~11:30 実践発表 奈良県立西の京高等学校 教諭 市原 定典
「実践的な交通安全講習」
(スケアードストレイト講習を実施して)

13:00~14:30 講演 自転車安全利用促進委員会 遠藤 まさ子
「全国の事例から見る、自転車通学指導のススメ」

平成29年8月21日(月) 防災教室講習会

9:50~10:00 開会行事

10:00～11:30 講演 気象庁 奈良地方気象台
地震津波防災官 森岡 伸夫
予報官 館谷 義人
「様々な気象情報の活用と緊急地震速報を利用した避難訓練」

13:00～15:00 講演 神戸学院大学 現代社会学部 社会防災学科
教授 前林 清和
「これから起こるであろう災害から子供たちを守るために～今、学校でできること～」

6 参加申込み

別紙「参加申込票」に必要事項を記入の上、平成29年7月24日（月）までに、各学校（所属）ごとに県教育委員会事務局保健体育課宛てFAX（0742-22-3995）で申し込むこと。

なお、申込みについては、4日間とも各学校（所属）ごとに1名ずつ参加することを基本とするが、事情によりいずれかの日のみに参加することも可とする。

7 その他

- (1) 心肺蘇生講習、護身術実習については、活動に適した服装等を各自で準備すること（8月2日は更衣室がないため、午後からの講演へのトレーニングウェアでの参加を可とする。）。
- (2) 心肺蘇生講習及び護身術実習は、会場の広さや講師の人数により定員を設定する。定員超過の際は、受付先着順とする。
- (3) 昼食は、各自準備すること。
- (4) 過去に「防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業」により、緊急地震速報受信システムを設置した学校は、8月21日（月）の研修に可能な限り参加すること。
- (5) 駐車場に限りがあるので、特別な理由のない限り公共交通機関を利用すること。
- (6) 講習会への参加に当たっては、実技を伴うことも含め研修時間が長時間にわたることから、熱中症予防のためにも、参加者各自で必要十分な水分等の準備・持参に努め、適宜、水分補給等が行えるようにすること。

<別紙>

平成29年度学校安全教室
参加申込票

学校（所属）名 _____

○印を記入	参加する日程	職	氏名
	4日間全て		
	第1日目（8月2日）		
	第2日目（8月7日）		
	第3日目（8月16日）		
	第4日目（8月21日）		
備考			

各市町村教委教育長
各公立小学校長
各県立学校長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成 2 9 年度第 2、3 学期における外国語指導助手の派遣 について（通知）

公立小学校及び県立学校における外国語指導助手（以下「ALT」という。）の派遣について、
下記事項に留意の上、平成 2 9 年 8 月 7 日（月）までに申請願います。

記

1 派遣期間

- (1) 平成 2 9 年 9 月 1 日（金）から平成 3 0 年 3 月 1 6 日（金）までとする。
- (2) 派遣日は、原則として月曜日から金曜日までとする。

2 派遣申請等の手続き

- (1) 県立学校が、県立教育研究所に配置している ALT の派遣を希望する場合について
ア 様式 1 により、派遣を希望する県立学校の校長が、県立教育研究所長宛て申請すること。
イ ALT の派遣日については、調整の上、後日決定し改めて通知する。
ウ ALT の派遣が決定された場合、校長は、派遣日の 1 週間前までに、次の(ア)～(ウ)の文書を県立教育研究所長宛て提出すること。
(ア) ティーム・ティーチング指導案（日時、場所、日程、内容及び担当者名を明記したもの）
なお、指導は、当該校教員とのティーム・ティーチングによること。
(イ) ALT への連絡事項

(ウ) 最寄り駅から学校までの道順

(2) 公立小学校の外国語活動等に関わって、最寄りの県立高等学校に配置されている A L T の派遣を希望する場合について

ア 様式 2 により、派遣を希望する小学校を所管する市町村教育委員会教育長が、拠点校の高等学校長宛て申請すること。なお、派遣希望日は、拠点校の定期考査期間中や長期休業期間中を原則とする。

イ A L T の派遣日については、文書による申請前に、あらかじめ当該小学校長と当該高等学校長の間で調整しておくこと。

ウ A L T の派遣が決定された場合、当該小学校長は派遣日の 1 週間前までに、次の(ア)～(ウ)の文書を当該高等学校長宛て提出すること。

(ア) ティーム・ティーチング指導案（日時、場所、日程、内容及び担当者名を明記したもの）

なお、指導はティーム・ティーチングによること。

(イ) A L T への連絡事項

(ウ) 最寄り駅から学校までの道順

3 派遣旅費

(1) 上記 2 の(1)の派遣に要する費用は、県教育委員会が負担する。

(2) 上記 2 の(2)の派遣に要する費用は、派遣を希望する小学校又は市町村教育委員会が負担する。

4 A L T の職務

(1) 県立学校等における外国語授業等の補助

(2) 公立の小学校における外国語活動等の補助

(3) 外国語教材作成の補助

(4) 外国語担当教員等に対する現職研修の補助

(5) 特別活動や部活動等への協力

(6) 外国語担当指導主事や外国語担当教員等に対する語学に関する情報の提供（言葉の使い方、発音の仕方等）

(7) 外国語スピーチコンテストへの協力

(8) 地域における国際交流活動への協力

(9) その他所属長又は校長が必要と認める職務

5 県立学校等における A L T の配置

上記派遣期間中の、県立学校等における A L T の配置は、次の表のとおりである。

平成 2 9 年度第 2、3 学期の県立学校等における A L T の配置表

(平成 2 9 年 9 月 1 日以降)

拠点校等
奈良高等学校
西の京高等学校
平城高等学校
登美ヶ丘高等学校
高田高等学校
郡山高等学校
添上高等学校
二階堂高等学校
橿原高等学校
畝傍高等学校
桜井高等学校
五條高等学校
青翔高等学校
生駒高等学校
榛生昇陽高等学校
西和清陵高等学校
法隆寺国際高等学校 (2 名)
高取国際高等学校 (2 名)
大和広陵高等学校
大淀高等学校
十津川高等学校
教育研究所

(様式1)

○ ○ 第 号
平成 年 月 日

教 育 研 究 所 長 殿

○○○○学校

校 長 氏 名 印

平成29年度第2、3学期における外国語指導助手の派遣について（申請）

このことについて、下記のとおり外国語指導助手の派遣をお願いします。

記

希望年月日	指導学年	授業等担当者氏名

(様式2)

〇 〇 第 号
平成 年 月 日

県立〇〇高等学校長 殿

〇〇教育委員会
教育長 氏 名 印

平成29年度第2、3学期における外国語指導助手の派遣について（申請）

このことについて、下記のとおり外国語指導助手の派遣をお願いします。

記

小学校名	希望年月日	指導学年	授業等担当者氏名

各市町村教委教育長 } 殿
各 園 長 }

奈良県教育委員会教育長

幼稚園教育要領奈良県説明会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教職員の参加についてよろしくお願
いします。

記

1 趣 旨

幼稚園教育要領について、その趣旨の説明を行い、幼稚園における同要領の改訂に関する
事項の理解の促進を図る。

2 期日及び会場

平成 2 9 年 8 月 2 8 日（月）

奈良県橿原文化会館 橿原市北八木町 3 丁目 6 5-5

3 参加対象者

幼稚園、認定こども園、保育所の園・所長及び教職員並びに市町村所管課担当者

4 日程及び内容

1 2 : 0 0 ~ 1 2 : 1 0	開会行事
1 2 : 1 0 ~ 1 3 : 1 5	幼稚園教育要領についての説明
1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0	講演及びワークショップ
1 5 : 3 0 ~ 1 5 : 3 5	連絡事項
1 5 : 3 0	閉会

5 講 演

演題 「これからの幼児教育－保育の質、記録と発信の重要性－」

講師 鳴門教育大学 教授 木下 光二

鳴門教育大学附属幼稚園 園長 佐々木 晃

6 参加申込み

平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、平成29年8月18日（金）までに下記宛て郵送又はFAXで申し込むこと。

〒636-0343 磯城郡田原本町秦庄22-1

県立教育研究所 教育経営部 教育企画係

TEL 0744-33-8902

FAX 0744-33-8909

教研第210号

平成29年7月6日

各市町村教委教育長 }
各小学校長 } 殿
各特別支援学校長 }

奈良県教育委員会教育長

平成29年度理科の観察、実験における実技研修会 (第1回)の開催について(通知)

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教職員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

県内小学校における理科教育の一層の振興・充実を図るため、教員の観察や実験における基礎的・基本的な技能を高め、児童が興味・関心をもって主体的に学ぶ授業づくりを目指す。

2 期日及び会場

平成29年9月5日(火)

県立教育研究所 磯城郡田原本町秦庄22-1

3 参加対象者

県内小学校及び特別支援学校小学部の教員

4 募集人員

40名程度

5 日 程

13:30～14:00	受付
14:00～14:10	開会挨拶・日程説明
14:10～15:20	講義・演習①
15:40～16:50	講義・演習②
16:50～17:00	閉会挨拶

6 内 容

講義・演習① 「新学習指導要領を踏まえた実験（光と音の性質）」

講義・演習② 「植物の成長と結実を中心に、第3学年から第6学年までの系統性を意識した観察、実験」

講師 県立教育研究所 指導主事 村上 賢一、岩田 幸久

7 旅 費

所属負担とする。

8 参加申込み

平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、平成29年8月21日（月）までに下記宛て郵送又はFAXで申し込むこと。

<申 込 先> 〒636-0343 磯城郡田原本町秦庄22-1

県立教育研究所「理科の観察、実験における実技研修会」係

FAX 0744-33-8909

<問合せ先> 県立教育研究所 研究開発部 教科教育係

TEL 0744-33-8903

9 その他

- (1) 参加費は無料とする。
- (2) 当日の午前11時現在、県内のいずれかの地域で警報が発表されている際は中止となる場合がある。中止の際は、県立教育研究所Webページ内、研究開発部のページの「インフォメーション」欄に中止の旨を掲載する。
- (3) 理科の観察、実験における実技研修会（第2回）は、県内小学校及び中学校等の教員を対象として、平成29年12月25日（月）に実施を予定している。

教研第 2 1 7 号

平成 2 9 年 7 月 6 日

各市町村教委教育長 } 殿
各 園 長 }

奈良県教育委員会教育長

平成 2 9 年度奈良県幼児教育研究会 教頭・主任等研修会
の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願
い
します。

記

1 趣 旨

幼稚園・認定こども園における教頭・主任等の任務について研究協議を行い、幼稚園教育
の充実に役立てる。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県幼児教育研究会

3 期日及び会場

平成 2 9 年 8 月 1 0 日（木）

大和郡山市平和地区公民館 大和郡山市若槻町 4 - 4

4 参加対象者

県内幼稚園及び認定こども園の教頭、主任又はこれらに準ずる教諭等

5 日 程

1 3 : 1 0 ~ 1 3 : 2 0	開会行事
1 3 : 2 0 ~ 1 4 : 0 0	実践発表
1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 4 0	研究協議
1 5 : 4 0 ~ 1 6 : 2 0	指導助言
1 6 : 2 0 ~ 1 6 : 3 0	閉会行事

6 研究主題

「特色ある幼稚園を創造していくために」

7 実践発表

葛城市立新庄小学校附属幼稚園 主任 杉本 喜久代

橿原市第4こども園畝傍北幼稚園・大久保保育所 園長補佐 兼本 友紀

8 指導助言

県立教育研究所教育経営部教育企画係 指導主事 新田 晶子

9 参加申込み

平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、郵便又はFAXで申し込むこと。

公立幼稚園及び認定こども園は、7月14日（金）までに各郡市の幹事宛て申し込むこと。各郡市の幹事は名簿を作成し、7月21日（金）までに下記宛て送付すること。

国・私立幼稚園及び認定こども園は、7月21日（金）までに直接下記宛て申し込むこと。

〒634-0073 橿原市縄手町324

橿原市第1こども園鴨公幼稚園・藤原京保育所 園長 戌井 育代

TEL・FAX 0744-22-6120

10 その他

会場へは、公共の交通機関を利用すること。

正誤表

平成29年6月22日付け週報2273号に下記のとおり誤りがありましたので通知します。

記

(週報27ページ)

正 教研第173号

誤 教人第137号